

少子化対策、女性活躍の推進

令和6年度予算
「震災を超えて、こどもまんなか社会へ。」

①とやまマリッジサポートセンター運営事業 2,930万円

婚活サポーターの活動インセンティブを高める奨励事業や20代までの登録無料化など、会員数の増加に向けた取組みや会員へのフォロー体制を強化

②男性の育児休業取得緊急促進事業 5,190万円

中小企業における男性の育児休業取得者及び事業主に奨励金を支給することで男性の育児休業取得を促進

③「就活ラインとやま」情報発信強化事業 1,700万円

学生に対して就職先としての県内企業の魅力を伝えるため、新たな企業情報プラットフォーム「就活ラインとやま」による情報発信を強化

④学生と企業の交流強化事業 640万円

学生と県内企業の若手社員との交流会や企業バスツアーなどにより学生と企業が直接交流できる機会を提供

⑤「中高生×富山で働く女性」交流促進事業 350万円

中高生が県内での就職を視野に入れたキャリアデザインを考える機会づくりのため、県内で働く女性との座談会や企業訪問を実施

⑥働き方改革・女性活躍サポート事業 550万円

就職期の若者に選ばれる企業の魅力度の向上に向け、企業における働き方改革や女性活躍に資する取組みを支援

⑦アンコンシャス・バイアス気づき発信事業 595万円

性別によるアンコンシャス・バイアスへの気づきやその解消に向けた行動を促進するための普及啓発

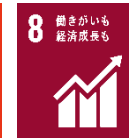
⑧困難な問題を抱える女性支援推進事業 1,060万円

女子サロンの開催やSNS相談窓口の開設、生活必需品の提供など切れ目のない包括的な支援を実施

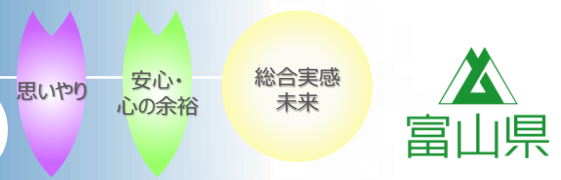
adoor

あなたを待っている人がいます。

by とやまマリッジサポートセンター



こどもまんなか社会の実現（妊娠・出産期、子育て環境の充実）



妊娠・出産期の支援

① 子育て支援ポイント制度事業 2億2,370万円

出産から子育て期まで切れ目のない支援のため、県の「子育て応援券」を拡充し、地域通貨を付与するポイント制度（1歳半時に3万円）を開始（R6.10月～）

② 産前産後ヘルパー派遣事業 600万円

つわりや切迫早産などで日常生活が困難な場合など産前の家庭も産後ヘルパーの派遣対象に追加し利便性を向上



子育て環境の充実

① 保育料軽減事業 1億9,300万円

2歳児以下の保育料について、市町村と連携して第3子以降の所得要件を撤廃し、県下全域で第3子以降の保育料を完全無償化

② 私立高等学校の授業料等減免の拡充 3億1,022万円

年収910万円未満の多子世帯・ひとり親世帯の教育費負担の軽減を図るため、県独自の授業料・入学料減免を拡充し、実質無償化

こども
まんなか

③ 病児・病後児保育利便性向上事業 205万円

居住地を問わない広域受入体制構築に向け、協定金の精算制度の導入など市町村の円滑な運用を支援

④ 保育所等緊急支援カウンセラー派遣事業 280万円

保育所等における不測の事態の発生などにより、緊急に心理面での相談対応等が必要となった際のカウンセラー派遣体制を整備

⑤ こどもの意見プラス事業 50万円

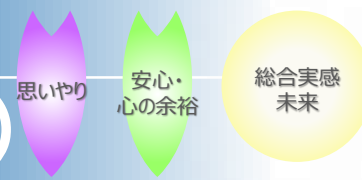
小中学生等から意見を聴く機会を創出し、こども施策に反映



⑥ 新川こども施設整備・運営事業 6,805万円（R7～②3債務負担行為設定51億2,347万円）

新川こども施設の整備・運営を行う事業者を選定し、設計や工事、開業後の運営を含むPFI事業を実施

こどもまんなか社会の実現（困難を抱えるこどもへの支援など）



困難を抱えるこどもへの支援など

①こどもの居場所づくり支援事業 300万円

不登校など様々な困難を抱えるこどもの居場所を確保するため、市町村との連携により、民間団体の特色ある取組みを支援

②フリースクール等通所児童生徒支援事業 1,197万円

不登校児童生徒の居場所の選択肢を増やすため、フリースクール等の利用料の一部を支援

③こども食堂応援事業 320万円

こども食堂の輪を広げるため、市町村との連携により、民間団体の初年度の運営費や特色ある取組みを支援



こども食堂の様子

④ヤングケアラー支援対策事業 1,150万円

ヤングケアラーの早期発見と適切な支援につなげるため、市町村や民間団体と連携し、家庭へのヘルパー派遣などの総合的な支援体制を構築

⑤こども総合サポートプラザ(仮称)の整備に係る工事費等 1億5,640万円

富山児童相談所（育成総合支援センター(仮称)）の相談機能と、こどもに関する相談窓口を集約する拠点「こども総合サポートプラザ(仮称)」を整備

⑥知的障害児入所施設のあり方検討会 60万円

知的障害児入所施設の今後のあり方について、有識者等による検討会を開催

⑦医療的ケア児等支援センターの体制強化 960万円

医療的ケア児等への支援ニーズの高まりに対応するため、医療的ケア児等支援センターの人員体制を拡充



「こども総合サポートプラザ」
整備予定地CIC

学校教育の充実（小・中学校教育の充実）

①学力向上推進教員配置事業 1億8,251万円

教育の質の向上や教員の働き方改革の推進のため、専科指導と少人数指導を行う教員を小学校に配置

②スクール・サポート・スタッフの配置 3億586万円

教員の負担軽減を図るため、学習プリントの準備など教員の業務をサポートする人材を配置

③公立学校情報機器整備基金事業 6億1,900万円

公立小・中・義務教育学校・特別支援学校（小・中学部）における児童生徒用1人1台端末の更新を進めるため、基金を創設し、市町村の更新費用等を補助（R⑤.2補正で基金を造成）

④地域部活動の推進 1億4,877万円

中学校における休日の部活動の地域移行を促進し、地域ぐるみで支える環境を構築

⑤スクールカウンセラー配置事業 2億1,213万円

不登校やいじめ等様々な課題を抱える児童生徒と保護者を支援するため、スクールカウンセラーを配置拡充し教育相談体制を強化

⑥夜間中学に関する調査検討事業 110万円

学び直しを支援するため、中学校夜間学級(夜間中学)設置に関するニーズ調査や検討会を実施

⑦人材確保に向けた臨時的任用講師の処遇改善

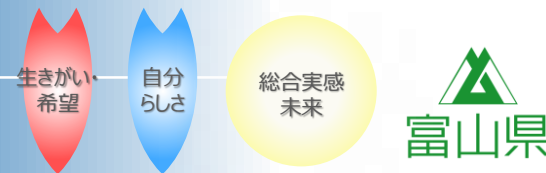


授業での端末利用の様子



地域部活動の様子

学校教育の充実（魅力と活力ある高校教育の充実など）



① 県立学校DX加速化推進事業 6,300万円【R⑤.2補正】

情報や数学、理科などの教育の充実や文理横断的な探究的な学び等を推進するため、県立学校にICT機器等を整備

② デジタル採点ソフト効果検証事業 322万円

県立高校においてデジタル採点ソフトを活用し、生徒の学力向上と教員の負担軽減を促進

③ 魅力と活力ある県立高校整備等検討事業 620万円

県立高校の再編に関する基本的な方針や、新たな学科・コース等の設置等について議論・検討

④ 県立図書館魅力向上発信事業 2,400万円

中高生を対象とした探究学習支援講座の開催や児童・生徒向けコーナーを整備

⑤ 県立大学情報工学部整備事業 12億979万円

情報工学部の令和6年4月の開設に伴い、新棟を整備

⑥ 県立大学大学院情報工学研究科(仮称)の設置検討 196万円

大学院情報工学研究科(仮称)の設置に向け、企業のニーズ調査を実施

⑦ 魅力と活力ある県立高校整備等検討事業 200万円

県立高校教育振興検討会議の提言や総合教育会議での議論を踏まえ、地域の様々な声を聴くため4学区ごとにワークショップを開催

⑧ 県内高等教育機関魅力向上事業 330万円

県内高等教育機関の魅力向上や学生の進学促進を図るため、官学連携して協議・研究する場の設置や調査を実施



VRを用いた探究活動



富山県立大学情報工学部新棟
(イメージ)

令和6年度6月補正予算(案)